

臨床血液学Ⅱ

1 単位 (必修) 2 年

Haematology II

梅野 真由美・准教授 / 保健学科 検査技術科学専攻 形態系検査学講座, 安倍 正博・准教授 / 医学科 生体制御医学講座 生体情報内科学分野, 賀川 久美子・助教 / 病院

【授業目的】主として出血性疾患の理解(安倍, 賀川)と, 診断に必要な検査の意義や方法と疾患との関係を理解させる(梅野).

【授業概要】血液学の基礎, 各種血液疾患の病態や検査値, 血液学的及び止血学的検査法の原理や技術, 臨床的意義などについて教授する。(オムニバス方式)(安倍・賀川):血小板形態および止血・凝固機構, 出血性あるいは血栓性疾患について教授する。(梅野):血液学的検査, 出血・血栓傾向の検査, さらに染色体検査について教授する.

【関連科目】『臨床血液学Ⅰ』(0.5)

【到達目標】血液の生理と病態, 各種血液疾患の病態や検査値, 血液学的小および止血学的検査法の原理や技術, 臨床的意義などについて理解する.

【授業計画】

1. 巨核球・血小板の形態, 生産, 機能(安倍)
2. 止血機構, 凝固・線溶系のしくみ(安倍)
3. 血小板および凝固・線溶因子の異常による疾患(賀川)
4. 血管の異常および血栓性素因による疾患(賀川)
5. 検体の採取と保存(梅野)
6. 血球に関する検査①(梅野)
7. 血球に関する検査②(梅野)
8. 形態に関する検査①(梅野)
9. 形態に関する検査②(梅野)
10. 血小板に関する検査(梅野)
11. 凝固・線溶系の検査(梅野)
12. 凝固・線溶阻止因子の検査, 凝固・線溶系の分子マーカー(梅野)
13. 染色体の基礎(梅野)
14. 染色体の検査法(梅野)
15. 染色体異常(梅野)
16. 試験

【成績評価】安倍・賀川:筆記試験で評価する. 100点満点の60点以上を合格とする. 梅野:毎日の小テストと定期試験の成績を合わせて評価し, 100点満点の60点以上を合格とする. なお, 各教員の試験で合格することが必要である.

【教科書】

- ◇ 臨床検査学講座「血液検査学」:奈良信雄 他著(医歯薬出版)
- ◇ 血液細胞アトラス:三輪史朗・渡辺陽之輔著(文光堂)

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217775>

【連絡先】

⇒ 梅野 (088-633-9067, umeno@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL